

文京区アカデミー推進計画策定について

1 文京区における生涯学習の推進

生涯学習の気運が高まり、中央教育審議会では生涯学習の基盤整備の必要性が答申される中、文京区では平成2年に文京区生涯学習推進検討委員会を設置し、平成4年3月には文京区生涯学習推進基本構想をまとめた。この基本構想に基づき、同年、全庁的に生涯学習を推進する組織として、区長を本部長とする文京区生涯学習推進本部を発足させた。推進本部では、生涯学習の推進に必要な施策の体系化や、総合的効果的な施策の推進を目的として、推進計画の策定について検討を開始し、平成5年7月に発足した学識経験者や区民の方々からなる文京区生涯学習推進協議会等の意見を聴き、平成6年3月に文京区生涯学習推進計画を策定した。平成7年1月、文京区の生涯学習推進の中心となる組織及び施設として開設した生涯学習センターは、平成12年4月に全面開設し、生涯学習推進の体制を一層整えることとなった。生涯学習推進計画は、社会環境の変化等に対応するため、平成12年3月及び平成17年2月に改定を行った。

また、平成17年2月の生涯学習推進計画第2次改定を具体化した、文京アカデミー構想を平成17年11月に策定した。

◎生涯学習推進の歴史

平成 2年	1月	中央教育審議会答申「生涯学習の基盤整備について」【国】
	7月	文京区生涯学習推進検討委員会設置 「生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律」施行【国】
平成 3年	4月	学習活動意識調査実施
平成 4年	3月	文京区生涯学習推進基本構想策定
	4月	生涯学習部発足（教育局 2部制による）
平成 5年	7月	文京区生涯学習推進協議会設置
平成 6年	3月	文京区生涯学習推進計画策定
平成 7年	1月	文京区立生涯学習センター開設（一部）
	4月	文京区民大学開講
平成12年	3月	文京区生涯学習推進計画改定（第1次）
平成12年	4月	文京区立生涯学習センター全面開設
平成16年	12月	文京区IT人材育成特区認定
平成17年	2月	文京区生涯学習推進計画改定（第2次）
平成17年	11月	文京アカデミー構想策定
平成18年	4月	生涯学習の所管を区長部局に移管 文京アカデミー推進協議会設置
平成21年	4月	アカデミー推進部発足
	11月	文京区アカデミー推進計画策定協議会設置

2 生涯学習推進計画

(1) 社会環境の変化等に対応した生涯学習の推進

学校完全週5日制の実施に伴う子どもたちの主体的活動の場や機会の確保、キャリアアップを目指す社会人の受け入れ体制の整備、急速なIT化など生涯学習を取り巻く社会環境は大きく変化している。また、文京区では、新たな基本構想の策定や文の京自治基本条例で「協働・協治」を自治の理念として掲げるなど大きな転換を図っている。

こうした時代の変化に対応するため、平成6年3月に策定した「文京区生涯学習推進計画」は、平成12年3月の第1次改定を経て、平成17年2月には2次改定が行われた。

この第2次改定では新たな視点から、教育・文化資源を活用した生涯学習によるまちづくり、協働による生涯学習推進ネットワークの構築、活力ある地域社会づくりを目指した生涯学習事業の推進、ITを活かした生涯学習活動の支援等が盛り込まれた。

また、この第2次改定で示された「区内まるごとキャンパス」を実現し、地域資産である大学等の教育機関、文化施設等との緊密な連携を図ることで、最先端の生涯学習、スポーツ、文化・芸術を区民との協働・協治により展開する「生涯学習都市・文京」を築いていく文京アカデミー構想を平成17年11月に策定した。

(2) 文京アカデミー構想3つのネットワークの構築

文京アカデミー構想は、生涯学習推進基本構想の「文京区全域を生涯学習のキャンパスに」という考え方に基づいており、構想を実現するための方策として、以下の3つのネットワークを構築する。

① 学びのネットワーク

大学、企業と連携し、多様な学習講座を拡大していく。

- キャリアアップや高度な講座の開設
- 企業メセナなどとの連携講座の開設
- 大学等連携組織の構築
- 学習講座体系の再構築 等

② 教育・文化資産のネットワーク

教育・文化施設の地域開放を拡大するなど、大学等の教育・文化施設を活用していく。

- 大学等の教育・文化施設の地域開放の拡大
- 区内文化施設のネットワーク構築
- 文の京ミニツアーマップの作成
- 文京アカデミー会員制度の検討
- 学習・文化情報を満載した「地域情報誌」の刊行 等

③ 人づくりネットワーク

区独自の資格制度等を創設するなど、学習の成果を活かせる環境を整備していく。

- 区独自の資格制度等の創設
- 若手アーティストへの場の提供
- 国際化ネットワーク会議
- 文京フィルムコミッションの研究 等

3 文京アカデミー構想の進捗状況について（3つのネットワーク事業）

(1) 学びのネットワーク事業の推進状況

学びのネットワークでは、多様な学習講座を拡大するとともに生涯学習・スポーツ会議を設置し、区内の大学や企業、NPO、区民とこれからのアカデミー構想の推進のための事業展開の方向性を協議する。

① 資格取得キャリアアップ講座

大学のエクステンションセンターや大学の講座による資格取得講座（福祉環境コーディネーター・カラーコーディネーター・保育士受験講座等）や女性のキャリアアップのための講座等に文京区民の受講枠を確保し、区民に大学と連携した講座を提供し社会参加への支援を図る。

	18年度	19年度	20年度
講座	8講座	10講座	5講座
受講	34人	70人	32名

② e-ネットラーニング活用講座

24時間在宅で学習できる環境（インターネットによる学習）の構築。日本女子大のe-ネットラーニングを活用し「文京区に関連するゆかりの番組」講座を作製し配信することにより文京区の文化を全国に発信する。

	18年度	19年度	20年度
番組製作	3講座	3講座	3講座

③ 生涯学習・スポーツ会議

(1) 生涯学習・スポーツ施策の推進を図るための大学・企業・NPO・区民等との協働に関すること。

(2) 生涯学習・スポーツ活動推進のための新たな施策や事業の見直しに関すること。

	18年度	19年度	20年度
会議開催	3回	2回	2回

(2) 教育・文化資産のネットワーク事業の推進状況

教育・文化資産のネットワークでは、区内に多く存在する博物館・美術館等の連携を深め、集客力アップのための共同企画やPRなどの検討を行う。また、文化・芸術関係団体・施策のネットワーク化の確立を目指し、課題を検討するとともに、相互に連携した活動の展開を進めていく。

① 文京ミュージズネット

区内博物館・美術館及び文化財庭園など文化財の保存・保護や公開・展示を行っている施設について、全体のネットワークを構築して相互の情報交換や連携・協働による魅力ある質の高い事業展開を推進する。

	18年度	19年度	20年度
会議開催	1回	4回	4回

② 文化芸術会議

(1)文化芸術活動を普及するためのネットワークの構築及び強化に関すること。

(2)文化芸術活動推進のための新たな施策や事業の見直しに関すること。

	18年度	19年度	20年度
会議開催	3回	2回	2回

③ スポーツ団体等協働事業

文京区は、野球、サッカー、柔道などの有数な拠点施設を抱えている。スポーツを愛する子ども達にその施設においてイベントを開催し、スポーツを通じて子ども達に喜びと感動を与え交流を深めるとともに、少年スポーツの推進を図っていく。

	18年度	19年度	20年度
柔道教室	1回 110人		
サッカー教室	1回 291人		
Bヴィレッジ		24回 173人	23回 212人

(3) 人づくりネットワーク事業の推進状況

人づくりネットワークでは、区独自の資格制度を設け、地域貢献等の活躍の場を広く提供する。また、アカデミー構想推進のため区、大学、NPO、企業等との連携により、国際化を推進するための事業展開の方向性やそれぞれが求める人材や活躍の場を情報交換する国際化ネットワーク会議を設置する。

① 人材育成講座

福祉・教育・子育て・地域リーダー・等の区内で地域貢献できる人材育成講座を実施する。実施にあたっては、大学との連携やNPO等とも協働しカリキュラムの構成や講師選定等を行う。さらに活動の受け皿を調整し人材が力を発揮できるような活用につなげていく。講座修了生には区内限定のボランティア認定し区内限定の資格とする。

生涯学習司講座

	18年度	19年度	20年度
申込者	130名	65名	39名
認定者	29名	29名	28名

地域文化インタープリター講座

	18年度	19年度	20年度
申込者	26名	29名	26名
認定者	23名	25名	25名

文京アカデミアサポーター養成講座

	18年度	19年度	20年度
申込者	17名	23名	27名
登録者	15名	18名	19名

② 国際・観光会議

(1) 区の国際化・観光振興推進のための地域の特性に応じた対応策に関すること。

(2) 国際化・観光振興のための新たな施策や事業の見直しに関すること。

	18年度	19年度	20年度
会議開催	3回	2回	2回